

I 経営方針

平成31年度は、当社の「中・長期経営計画」の実施2年目となります。引き続き、仕事に取り組む基本姿勢「3つのC」への意識を高め、強固な経営基盤を築くため特にCooperation（連携・協力）を重視し社内でのコミュニケーションのほか他団体との連携を強化し、この計画に掲げる将来像の実現を目指してまいります。

県等の出損金を平成30年度末に全額返還することから、当総合公社は平成31年度から第三セクターでなくなり、今後、より一層の自立的な法人経営を目指していく必要があります。引き続き、指定管理業務以外の収入の柱として、収益性を視野に入れた自主事業を拡充するとともに、新たな受託事業の開拓に向けた調整・検討を進めてまいります。

このような内外の環境変化に対応し、施設利用者のさらなる増加を図り、また、総合公社の認知度を向上させ新たな受託事業を開拓するため、加えて、公社並びに社員ひとり一人がChange（変化）していくため、総合公社のロゴマークやキャッチコピー（コーポレートスローガン）を定め、平成31年度からその運用を開始し積極的に活用してまいります。

人口減少、少子高齢化の進展により労働力人口が減少する中で、当社が総合型指定管理者と自立的経営を実現するためには、能力ある社員の育成と安定的な確保が重要になっております。このような観点から、業務に必要な資格取得に向けた助成のほか、新たに資格取得社員に対する手当制度を創設し、また、契約社員等の給料の引き上げを実施するなど、社員の処遇改善を図ってまいります。

また、有期契約社員の無期契約への転換を機に、これまでの正規、非正規の二分した考え方から、それぞれ適合する制度を確立し、適正に管理運営してまいります。

さらに、社員が多様な働き方や活躍できる職場環境を目指し、女性活躍推進行動計画等の取り組みを推進するとともに、社員の健康管理について経営上の重要課題として位置付け、健康経営宣言に基づく健康経営に努めてまいります。

文化振興事業については秋田県民会館が閉館となりましたが、文化振興に関する事業は引き続き県立体育館、県立武道館などのスポーツ施設を多目的に活用し、継続実施してまいります。

県立武道館については、指定管理者として4期目（5年間）の業務がこの4月からスタートします。また、秋田県立脳血管研究センターは秋田県立循環器・脳脊髄センターと名称が改められ業務を拡大しましたがこの4月からも当社が業務を3年間受託することになっております。

平成31年度の大きな行事としては、今年9月に「第39回全国豊かな海づくり大会・あきた大会」の式典会場が県立武道館となっており、県関係機関等と連携し大会の成功に向け尽力してまいります。

平成31年度は秋田県総合公社が創設され20年目を迎えることから、記念事業を開催し、関係機関との連携をさらに深めるとともに、公社の認知度を高めてまいります。

以上のとおり社会、経済状況など当公社を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、この度定めた当公社のキャッチコピー（コーポレートスローガン）である「あなたの笑顔をサポートします！」を常に念頭に置き、日々の業務を見直し、改善への努力を続け、気持ちを新たに業務に取り組んでまいります。

II 経営目標

1 総合型指定管理者を目指す取組

(1) 施設の安全管理とサービス向上

- ① 施設利用者に安全で快適な利用環境を提供するため、施設設備の日常点検やデータ収集・分析に努め、不具合や損傷の早期発見と迅速な修理等を行います。
- ② アンケート調査等により施設利用者の意見・要望を幅広く把握し、定例経営幹部会議等で改善策を協議し改善を行い、サービスや顧客満足度の向上に努めます。

(2) 施設の利用促進

- ① 各種競技団体等と連携・協働し、競技スポーツの底辺拡大に資する新たな事業を企画・実施します。
- ② 年齢・性別を問わず、幅広い方々が参加できる生涯スポーツや健康増進に資する事業を企画・実施します。
- ③ ポスター、チラシ、ウェブサイトなど多様なツールを活用した広報、宣伝活動により、公社が管理運営する施設等の紹介や行事・イベントのPRを行うなど、情報提供の充実を図ります。

(3) 施設管理の効率的な運営・総合管理

- ① 施設の安全確保と長寿命化に繋げるため、県に対し中・長期的な修繕計画の提案などを行い、修繕費の縮減をはじめ、新たにドローンを導入し高所構築物などの点検を行い施設全体の適正な維持管理に努めます。

なお、平成31年度は、県立総合プール（10月から約半年間）と県立武道館大道場（11月から約4ヶ月間）の吊り天井工事があり、工事期間中使用できませんが、その間、社員研修や通常の管理では困難な施設設備の点検、清掃等に活用し、一層のサービス向上や安全安心な管理運営に繋げてまいります。

- ② 管理施設全体の省エネルギーを所管する「施設管理部」を中心に、電力や燃料等のエネルギー使用量等に関するデータ分析を行い、一層の省エネを推進します。

- ③ データ等に基づく合理的な分析による効率的な管理運営を行うため、平成30年度は社員の資格取得データを整理したところであり、平成31年度以降も必要なデータベースの整備を進めていきます。

2 自立的経営の推進

- ① 自立的経営を推進するため、新たな自主事業の創出や業務の開拓に向けた取組を継続的に進めながら、既存事業についてはニーズや効果を見極め、廃止を含めた見直しを進め、効果的・効率的な事業執行に努めます。このため、数値目標を設定し、PDCAシートを活用した検証・改善の取り組みを継続していきます。
- ② 自治体、商工団体、民間企業等との情報交換を行い、事業拡大に必要な人材育成やネットワークの構築に努めます。
- ③ 公社が有する施設管理の技術やノウハウを活かし新たな受託業務を開拓するため、他の県や市町村が所有する施設等の調査を行い業務委託の可能性について検討していきます。

3 企画力・実行力のある人材の計画的な育成

- ① 体系的な研修計画に基づく研修機関等を活用した研修、職場内OJT、公社事務所間の社員相互研修などの多様な研修機会を設けるほか、新たに社員の自己診断・フィードバック研修等を実施し、企画力・営業力の向上など社員の職務能力のレベルアップを図ります。
- ② 社員の能力開発やキャリア形成を促進し、業務に役立てるため、公的資格取得支援制度に基づき資格取得に必要な経費を負担します。
- ③ 社員提案制度を実効的に継続し、社員一人ひとりが参画できる制度、雰囲気を作りの構築に努めます。

4 社員の処遇改善等

平成31年度より、社員の区分として新たに限定社員を設けるなど大きく見直すとともに、以下の事項について社員の処遇改善を図ります。

- ・契約社員等の給料引き上げ
- ・無期労働契約への転換に伴う手当等の支給
- ・期間社員の再雇用者に対する給料・手当等の改善
- ・正社員の給料改定
- ・資格手当の創設等

5 多様な働き方により能力を発揮できる職場環境の整備

- ① 全社員に対し、育児・介護や休暇制度等の周知と理解促進に努めるなど、社員が働きやすい職場環境づくりを推進するとともに障害者の雇用促進を図ります。

- ② 社員の健康管理について経営的視点の一つとして取り入れ、健康経営宣言に基づき健康経営に努め、引き続き、商工会議所で主催する健康経営セミナー等の受講を社員に推奨します。また、公社主催の元気健康応援教室（コグニサイズ）等への公社社員の参加を募るなど健康経営に努めます。
- ③ 女性の活躍推進に向けた行動計画を推進し、多様な働き方や活躍できる職場環境に向け、引き続き秋田市が主催するキャリアデザインセミナー等の受講を女性社員に推奨します。

6 社会貢献事業の実施

- ① 秋田が抱える課題解決に貢献できるよう環境意識の啓発や地域と連携した事業を推進します。
- ② 健康づくりを目指したスポーツ振興事業、地域文化の普及などを目指した文化振興を積極的に推進します。
- ③ 新たに、向浜エリア（「テクノロジーサーチゾーン」及び「向浜スポーツゾーン」）の関係機関が連携したクリーンナップ活動を行ないます。

III 定時評議員会及び理事会の開催予定

- 第1回理事会 平成31年5月
- 定時評議員会 平成31年6月
- 第2回理事会 平成32年3月

IV 指定管理施設の利用目標

(単位：トン、人、%)

施設区分		目標値		比較増減 (H31/H30)	
		H30	H31	実数	増減率
環境保全	秋田県環境保全センター	31,967	ア 31,967	0	0.0
体育	秋田県立体育館	111,000	111,500	500	0.5
	秋田県立武道館	210,000	イ 183,000	-27,000	-12.9
	秋田県立総合射撃場	720	730	10	1.4
	秋田県立総合プール	150,300	ウ 93,500	-56,800	-37.8
	秋田県立野球場	エ 83,500	130,300	46,800	56.0
	秋田県立向浜運動広場	33,500	33,500	0	0.0
	秋田県立スケート場	72,000	オ 72,000	0	0.0
公園	秋田県立中央公園	512,000	520,000	8,000	1.6
合計（体育・公園施設）		1,167,020	1,144,530	-22,490	-1.9

目標値についての特記事項

- ア 環境保全センター 県が定めた目標値 産業廃棄物の処分量（トン）
- イ 県立武道館 H31 吊り天井工事による影響
- ウ 県立総合プール H31 吊り天井工事による影響
- エ 県立野球場 H30 大規模改修工事（ナイター設備、芝入替等）による影響
- オ 県立スケート場 冬季の滑走利用者に加え、夏季の催事利用等を加算

V 事業の実施計画

1 文化・スポーツ普及振興事業（公益目的支出計画に基づく事業として実施）

県民会館の閉館後も県立体育館及び武道館において、文化振興事業を継続して実施するとともに、県立武道館以外の各施設で実施する公益性の高いスポーツ振興事業やレクリエーション事業を、文化・スポーツ普及振興事業として実施します。

(1) 文化普及事業

実施施設	内容
秋田県立体育館	【文化育成事業】 生涯学習に資する各種教室を継続開催する。 ・陶芸教室（11月） ・シュガークラフト教室（10月）
秋田県立武道館	【文化育成事業】 生涯学習に資する各種教室を継続開催する。 ・クレイクラフト教室（7月） ・バルーンアート教室（12月） 【伝統文化継承事業】 ・和太鼓教室（10月） ・書道教室（10～11月）

(2) スポーツ普及振興事業

実施施設	内容
企画事業部	【スポーツ交流事業】 ・ [新] 秋田県プロスポーツチーム等の交流事業
秋田県立体育館	【チャレンジデー協力事業】 ・チャレンジデー円熟塾 in 県立体育館（5月） ・チャレンジデーウォーキング（5月） 【育成クラブ会員間の交流事業】 ・育成団体交流事業（12月） 【スポーツ交流事業】 ・ミニテニス交流大会（2月）
秋田県立総合射撃場	【スポーツ教室事業】 ・ビーム射撃教室（年十数回） ・ [新] 夏休み！家族ビーム射撃大会 ・ビーム射撃出前講座 （年3回程度、小学校クラブ活動10回程度） ・ビーム射撃体験コーナーの設置（イベント開催時等随時）

秋田県立総合プール	【スポーツ教室事業】 ・親子d e レスキュー（7月） 【イベント等】 ・秋田県立総合プール施設探検ツアー（1月）
秋田県立野球場	【スポーツ交流事業】 ・第8回こまち杯争奪野球大会（10月）
秋田県立スケート場	【イベント等】 ・クリスマスフェスティバル（12月） ・バレンタインイベント（2月）
秋田県立中央公園	【アスレチック場イベント】 ・[新] フィールドアスレチックネイチャーゲーム 【キャンプ場夏休みイベント】 ・ソーセージ手作り体験、キャンプファイヤー 【レクリエーション事業】 ・冬まつり（2月）

2 スポーツ振興事業（公益目的支出計画に基づく事業として実施）

県立武道館において、各種武道教室や大会の開催、指導者の育成事業を開催するとともに、各武道団体の日頃の修練の成果を発表する機会を設けるなど、武道の普及振興を図る、スポーツ振興事業として実施します。

実施施設	内容
秋田県立武道館	【スポーツ教室事業】 ・初心者空手道教室（6月） ・初心者柔道教室（6月・10月） ・初心者少林寺拳法教室（11月） ・初心者短剣道教室（9月～10月） ・剣道教室（4月～3月） ・太極拳教室（6月・10月） ・親子スポーツチャンバラ教室（7月～8月・12月～1月） ・少林寺拳法で護身術体験教室（8月） ・ベビーマッサージ&サイン教室（5月～年3期） ・フラダンス教室（5月～年2期） ・幼児教室（5月～6月） ・県立武道館施設探検ツアー（7月）

3 収益事業

(1) スポーツ等教室・イベント事業

施設の特徴を活かし、収益性を考慮した付加価値の高いスポーツ教室やイベント等を開催し、スポーツ人口の増加や健康づくりの機会を提供します。

実施施設	内 容
秋田県立体育館	【スポーツ教室事業】 <ul style="list-style-type: none">・げんき健康応援教室（4月～3月）・ソフトエアロビクス教室（5月～2期）・ヨガ教室（7月～8月） 【スポーツ交流事業】 <ul style="list-style-type: none">・キッズフットサル交流大会（1月）・3×3バスケットボール交流大会（3月）
秋田県立総合プール	【スポーツ教室事業】 <ul style="list-style-type: none">・ベビースイミング（4月～9月）・キッズスイミング（4月～3月）・ジュニアスイミング（4月～3月）・キッズ・サマースイミング（7月～8月）・ジュニア・サマースイミング（7月～8月）・レッドシャークス （上級ジュニアスイミング）（4月～9月）・大人のためのスイミング（4月～9月）・ワンポイントレッスン（通年）・NCAボディコンディショニング（5月～9月）
秋田県立スケート場	【スポーツ教室事業】 <ul style="list-style-type: none">・スケート初心者教室（11月～3月）・はじめてスケート体験（12月～3月）・キッズスケート教室（11月～）・ジュニアスケート教室（11月～）・ステップアップスケート教室（11月～）・放課後スケートクラブ（11月～）・冬休みスケート教室（12月～1月）・大人のためのスケート教室（11月～3月）・チャレンジスケート教室（11月～3月）・個人レッスン（通年 随時）

秋田県立野球場	【スポーツ交流事業】 ・県民開放事業（５月～１０月・年１０回程度）
向浜運動広場	【スポーツ教室事業】 ・向浜テニス教室（５月～１０月）
秋田県立中央公園	【スポーツ教室事業】 ・【新】高齢者向けテニス教室（７月～８月） 【スポーツ交流事業】 ・中央公園ウォーク（６月） ・女子ミニバスケットボール交流大会（６月） ・少年サッカー交流大会（３月） ・【新】ティーボール交流会（冬季）

（２）商品販売及びサービス提供事業

施設利用者の利便性向上を図るため、次の事業を実施します。

事業名	内容
ユーザーサービス事業	秋田県立循環器・脳脊髄センターにおける洗濯機等の設置
喫茶事業	秋田県立スケート場における喫茶ホールの営業
飲料水等販売事業	管理施設内での飲料水等自動販売機の設置等

４ 施設連携事業

各事務所が連携し、多種多様なイベントを開催することにより、利用者増を図ります。

実施施設	内容
向浜スポーツゾーン 秋田県立武道館 秋田県立体育館 秋田県立総合射撃場	【イベント】 ・向浜こどもスタンプラリー（５月） ・ふれあい親子クラブ 冬休み思い出づくり隊（１２月）
秋田県立体育館 秋田県立中央公園	【スポーツ交流事業】 ・女子ミニバスケットボール交流大会（９月）

５ 企業連携事業

地域団体・企業へ魅力ある企画を提供し、社会貢献、企業のイメージアップを図るため実施します。

実施施設	内 容
企画事業部	【県立図書館連携事業】 ・ [新] 県立図書館への来場者に対して公社が管理運営する施設の紹介や関連書籍の展示を行う。

6 公園利用促進事業

県立中央公園フィールドアスレチックの一層の利用促進のため、ポイントカードを発行するなど、利用者サービスの向上を図ります。

実施施設	内 容
秋田県立中央公園	【ポイントサービス事業】 ・フィールドアスレチック利用者へのポイントカードの発行（ポイントカードにより4回目を無料とする）（4月～11月）

7 施設開放事業


総合公社が管理運営を行う各種施設を気軽に楽しく利用していただくことを目的に、こどもの日、体育の日などの祝日やイベント開催時等に次のとおり施設の開放事業を行います。

事業名	内 容	実施施設
無料開放事業	こどもの日(5/5)、体育の日(10/14)などの祝日や県の記念日(8/29)に施設の無料開放を行い、親子や仲間で気軽に楽しく施設を利用していただき、リピーター拡大の機会とする。	秋田県立体育館 秋田県立武道館 秋田県立総合プール 秋田県立中央公園 秋田県立総合射撃場
	スケート場のオープン日、クローズ日、及びクリスマスイベントの開催日に、小中学生の滑走料無料サービスを実施する。	秋田県立スケート場
一般開放事業	土日祝日を除き大会・イベント開催等のない平日の昼間に一般開放する。大道場を活用し、個人やグループで自由にスポーツやゲーム、周回ウォーキングなどを楽しんでいただく（有料）。	秋田県立武道館
	「スポーツを楽しむ日」を設け、原則として毎週、火曜日と木曜日、個人利用者向けの施設開放を行う（有料）。	秋田県立体育館

団体開放事業	普段は利用できない団体に対し「県民開放日」(大会、イベント等が入っていない日 年15回)を設け施設開放を行う(有料)。	秋田県立野球場
--------	---	---------

8 広報事業

各施設におけるスポーツ・レクリエーション、芸術文化等に関する取組内容について、広報誌の発行やウェブサイトへの掲載により、幅広く情報提供を行うとともに、当社のC Iを強化します。

広報の方法	内 容
C I (コーポレート・アイデンティティ) の強化	<p>[新] 以下のC I要素の運用を開始する。</p>  <p>あなたの笑顔を サポートします!</p> <p>一般財団法人 秋田県総合公社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リメイクしたロゴマーク ・キャッチコピー (コーポレートスローガン) ・ロゴタイプ (文字の書体) ・活用媒体 (名刺、バッジ、名札、のぼり旗など)
広報誌等の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーションの普及振興と、施設の利用促進を図るため「みんなのスポーツ・カルチャー」(春・秋2回各5千部)を発行し、県内各地域の小中学校をはじめ大学や専門学校、主要公共施設等に配布するとともに、ホームページ上にも公開する。 ・秋田県総合公社の四半期レポートを理事・評議員等の関係者に配布する。
パンフレットの作成	<p>[新] 施設の紹介を中心としたパンフレットのほか、当社の業務内容や取り組みを掲載するパンフレットも作成し、報道機関や企業等の訪問を通じ、公社の広報や施設を利用していただくための働きかけを行う。</p>
ウェブサイトの運用	<p>総合公社の公式ウェブサイトを通じて、施設の予約状況(貸館空き情報)、主催事業の案内や各施設へのアクセス等に関する情報を発信する。</p> <p>サイト上のブログを活用し、主催事業開催の様子や四季折々にうつり変わる施設周辺の景観等の情報を、写真を多用しわかりやすく紹介する。</p>

総合公社20周年事業	【新】 総合公社発足から20周年を迎えることから関係団体との連携を深めるとともに、公社の広報と感謝の意を込めて記念事業を開催する。
------------	--

9 社会貢献事業

実施施設	内 容
環境保全事務所 企画事業部	【エコ・リサイクルフェスティバル】 環境保全業務・省エネへの取り組みの紹介

10 その他関連事業

実施施設	内 容
秋田県立体育館	Akita Jam Festival 2019（12月） 新文化施設が開館する平成33年度末までの間、県民の芸術文化鑑賞機会の確保に取り組むことを目的に、新文化施設開館までの芸術文化プログラムを開催します。
秋田県立武道館	【新】 自主事業拡大の一環として、最近増加しているクルーズ船の秋田港寄港時の乗船客に対する「おもてなし事業」の実現に向け、その準備として試行的な取組を行う。
運営本部	【新】 自立的経営を推進するため、新たな受託事業に向け、先進的な施設を調査する。

11 施設管理運営事業

秋田県等から公の施設の指定管理者選定や業務委託を受け、効率的かつ効果的な施設運営と利用者サービスの向上に努めます。

(1) 指定管理者制度による施設の管理運営事業

区 分	施 設 名 称
環境保全施設	秋田県環境保全センター
体育施設	秋田県立体育館、秋田県立武道館、秋田県立総合射撃場、秋田県立総合プール、秋田県立野球場、秋田県立向浜運動広場、秋田県立スケート場
公園施設	秋田県立中央公園

(2) 施設設備管理業務等に関する業務受託事業

区 分	施 設 名 称
医療施設	秋田県立循環器・脳脊髄センター、秋田県総合保健センター
環境保全施設	能代産業廃棄物処理センター

1 2 秋田県出資法人等の連携に関する事業

秋田県出資法人の効率的な法人運営と職員採用における公正・公明性の確保を目的として、総合公社が事務局となり公募による共同採用試験を実施します。

事 業 名	内 容
公募制共同採用試験	対象法人 20法人 早期実施（7月） 定期実施（9月～10月）